第1課

1. 単語

はじめ

違い

失敗する：

物事をやりそこなうこと。方法や目的を誤って良い結果が得られないこと。

「彼を起用したのは―だった」

「入学試験に―する」

す

心理

精神

気軽：

こだわったり面倒がったりしないで行動に出るさま。また、堅苦しくなくて、気がおけないさま。

「―に引き受ける」

「―な格好で出掛ける」

以外：

（他の名詞や動詞に付いて）それを除く他の物事。

「関係者―入室禁止」

「食べる―に楽しみがない」

日曜日以外は不在である

連語：

目上

目下

乗る：

**１** 物の上にあがる。「踏み台の上に―・る」「子が父のひざに―・る」  
  
**２** 乗り物の上、または中に身を置く。乗り物で移動する。「馬に―・る」「汽車に―・る」「船に―・る」⇔[おりる](http://dic.yahoo.co.jp/dsearch?dtype=0&dname=0na&index=02639700)。  
  
**３** 調子や動きによく合う。「リズムに―・って踊る」  
  
**４** 勢いがついて物事がぐあいよく運ぶ。勢いにまかせてすすむ。

「興が―・る」「ブームに―・る」「仕事が軌道に―・る」  
  
**５** 誘いや持ち掛けに応じて仲間や相手になる。仲間として加わる。参画する。

「相談に―・る」「その話に一口―・る」  
  
**６** 相手の思惑どおりに動かされる。引っかかる。だまされる。

「口車に―・る」「その手には―・らない」  
  
**７** うまくつく。十分につく。

「脂が―・った魚」  
  
**８** 風や潮流などによって運ばれる。

「風に―・って唄が聞こえてくる」  
  
**９** （載る）書かれる。記録される。

「新聞に―・る」「台帳に―・る」

調子に乗るな

尋ねる：

**１** 所在のわからないものなどをさがし求める。

「家出した子を―・ねる」「生き別れの母を―・ねる」  
  
**２** 物事のおおもとなどを明らかにしようと調べたり考えたりする。

「日本語の起源を―・ねる」「真理を―・ねる」  
  
**３** わからないことを人に聞く。質問する。問う。

「道を―・ねる」「安否を―・ねる」

どんどん

どんどん食べてください

仕事はどんどん進んでいます

どんどん出てくる

それに　　累加　　　その上に

いっぱい

隣の教室は人でいっぱいです

詩

漢詩 和歌 俳句

訪問着 上着　　　下着　　着物

訪れる：

**１** 人やある場所をたずねる。訪問する。

「新居を―・れる」  
**２** 季節やある状況がやって来る。

「夏が―・れる」「やっと平和が―・れた」

各地を訪れる

尋ねる　道を尋ねました

春が訪れました

田中さんにいいチャンスが訪れました

できるだけ　　なるべく

広い

広まる　　　広める

高まる　　　高める

それなら：

［接］そういうことなら。それでは。

「面会できないのですね。―帰ります」

遠慮：

**１** 人に対して、言葉や行動を慎み控えること。

「―なくいただきます」

「年長者への―がある」

「この部屋ではタバコは―してください」

**２** 辞退すること。また、ある場所から引き下がること。

「せっかくですが出席を―します」

「君は―してくれ」  
**３** 遠い将来のことを思慮に入れて、考えをめぐらすこと。遠謀。「深謀―」

1. 文法

として：

**１** …の資格で。…の立場で。

「責任者―発言する」

「親―当然のことをした」

＊親としての気持ちはよくわかりますが、

でも、そんなことをしないでください

＊医者としてできることはすべてしてみました。

＊あの人は文学者としても、医学者としても有名です。

**２** それまでの話の内容をひとまず保留して、別の話題に移る意を表す。

「仕事はいい―、からだのぐあいはどうだ」  
  
**３** （下にしの語を伴って）例外なく全部である意を表す。

「一人として生き残った者はいない」

「一時(いっとき)として目が離せない」  
先輩としては尊敬しています

「担当者としては責任を果たす」  
「私―賛成できません」

「山としてはそんなに高くはない」

としても

**１** …の立場でも。…の場合でも。

「日本―開発途上国のために協力すべきだ」  
**２** （活用語の終止形に付いて）仮に…であっても。…と仮定しても。

「結婚した―幸せになるとは限らない」

うち

うちは、うちに

ある時間のなか。以内。あいだ。

慣れていないときは、使いにくいと感じたが、使っているうちになれてきて、今上手に使えるようになった。

午前のうちは、仕事で出かけませんが、午後だったら、いけるんです。

今のうちはまだ難しくないんですが、だんだん難しくなってきますよ

鉄は熱いうちに打て。

元気なうちにがんばらなきゃ

「一瞬の―に消えた」

「試合が二日の―にる」

「若い―に苦労する」

間は，間に

間：表示时间或空间的间隔，可以翻译为：“……之间”。在时间上如果加は，表示整个时间段都包括在内，在此时间幅度内发生某一动作或出现某一状态。如果加に，表示在在此时间范围内的某一段时间。发生某一动作或出现某一状态。

练习：请选择間は，或間に填入横线处。

出かけている 誰かが来たら、「ここで待ってください」と伝えてください。

朝ご飯を食べている ニュースが流れていました。

練習している ずっとそばで指導してくれました。

練習している 上手になってきました。

7時から9時の 来られますか。

2月と3月の 来てもらったら、美味しいものを食べさせますよ。

7. 补充：まで，までに。

同样まで表示后续的动词所表达的动作或作用一直持续到まで前的时间，因此不能后续瞬间动词。但是，まで+に表示在まで前的时间幅度内的任何一个点上，完成或结束后项的动作，或作用。

练习：请选择まで，或までに填入横线处。

水曜日 宿題を出してください。

3時 ここにいますが、その間に来ればいいですよ。

私が帰ってくる 庭をきれいに掃除してください。

授業が終わる 教室にいました。

お姉さんが起きる 食べていました.

「やってくる」と「来る」

助手　尊敬語　　謙遜語

・・・てよろしいです

* ・・て
* いいです

３、から： 理由・原因・動機・根拠を表す。…のために。…によって。

＊小さなことからけんかになってしまった

＊「操作ミスから事故が生じた」

＊話し方から、誤解が生じました。

＊複雑な操作から難しいと判断をした。

入学試験があるのに、ゲームばかりしています

うそばっかり

テレビばっかり見ています

小説だけ読みます

４、ばかり［副助］名詞、副詞、活用語の連体形、一部の助詞に付く。

**１** 範囲を限定する意を表す。…だけ。…のみ。

「あとはする―だ」

うそばかり言っている

ゲームばかりやっている

**２** おおよその程度・分量を表す。…ほど。…くらい。

「まだ半分―残っている」

「一〇歳―の男の子」

**３** （「…たばかりに」の形で接続助詞的に用いて）それだけの原因での意を語調を強めて表す。…ために。

「動揺した―に制球が乱れた」

「強行採決をした―に議場が荒れた」  
  
**４**（「…たばかり」の形で）動作が完了してまもない状態にある意を表す。

「銀行から引き出した―のお金」

「今出かけた―だ」

１、喩

* あの子の顔はりんごのようです
* 秋のようです。

２、変化の結果

日本語で友達と話せるようにがんばります。

* おばあさんも毎日コーヒーを飲むようになりました

３、例示

* 私のような人はできないでしょう
* 小説のようなものは読みたくないです
* このようなことは仕事とは言えないでしょう

先輩　　せんぱい

部長

威張る

優れる

反対する

賛成する

食料品

料金

過す

３時過ぎ

３時前

お元気ですか

元気ですね

ホテルに泊まる

手を振って別れの挨拶をした

首を縦に振る

激しく首を横に振った

下着

上着

晴れ着

営業中

作業中

会議中

今読み中です

電話中です